

博報堂「monom」、**「ウェアラブル英会話教師 ELI」**を開発 普段の会話を解析し、自分に最適な英会話を学べるウェアラブルデバイス

株式会社博報堂（東京都港区、代表取締役社長：戸田裕一）のプロダクト・イノベーション・チーム「monom（モノム）」は、第4弾のプロダクトとして、普段の会話を解析し、自分に最適な英会話を学べるウェアラブルデバイスおよびスマホアプリ「ELI」のプロトタイプを開発しました。



ELI（エリ）は、「monom」とクリエイティブスタジオ「1-10（ワントゥーテン）」および、株式会社博報堂プロダクツが共同で開発した、洋服の襟に付ける小型マイクデバイスおよびスマホアプリです。

ELI デバイスを洋服の襟につけて一日を過ごすことで、ユーザーが話す日本語を記録・解析し、最適な英会話レッスンをアプリ上で生成します。これにより、仕事内容や興味関心の領域など普段の会話から、自分らしい言い方や伝え方を活かした英会話を学び、身につけることができます。

一般的な英会話教材では自分とはあまり関係のない例文や単語を学ぶことが多いため、身近に感じられず、難しく思うこともあります。ELI はデバイスとアプリを組み合わせることにより、自分が普段話す日本語のような自然な英会話を学ぶことができます。

将来的には「日本語→中国語」や「英語→日本語」など、他の言語への展開に加え、同じ嗜好の人がつながり、モチベーションを高め合うコミュニティの構築など、さまざまな展開を構想し、さらに開発を進めて参ります。

なお、3月12日よりアメリカ・テキサスで開催されているテクノロジー・スタートアップのイベント、「サウス・バイ・サウス・ウエスト（SXSW）2017」のトレードショーの博報堂ブースにてELIの展示・デモンストレーションを行います。

monom は、今後も生活の中に新しいシーンをつくり、新しい市場の開拓を目指すプロダクトの提案を積極的に行ってまいります。

ELI プロジェクトサイト：<http://eli-talk.com/>

ELI コンセプトムービー：<https://youtu.be/aeACUi1DuhU>

ELI は、Google の主催する Android 端末と連携するプロダクトのアイデアコンペ、Android Experiments Object にてグランプリを獲得したアイデア*です。

Android Experiments OBJECT：<https://www.android.com/object/>

*襟元に装着する音声記録デバイスおよび、記録した音声ログと連携した英会話学習システムは特許出願中

<参考資料>

■ monom について

monom (モノム) は、生活者発想とテクノロジーを掛け合わせて、新しい生活体験を生み出すプロダクトの企画、開発、デザインを行う株式会社博報堂のプロダクト・イノベーション・チームです。これまでに、ぬいぐるみをおしゃべりにするボタン「Pechat」、手のひらサイズのロボットドール「iDoll」などを開発・発表。また、歌詞が映し出されるスピーカー「Lyric Speaker」、集中力を増幅させるスタディーボード「Write More」のプロダクトデザインを担当しています。

<http://mono-m.jp/>

■ ワントゥーテンについて

1997年に創業された、クリエイティブスタジオ。京都・東京・シンガポール・上海を拠点とし、広告クリエイティブ事業、ロボット/AI 事業、IoT/商品プロトタイプ事業、空間演出/エンターテインメント事業の4事業を展開する、9社からなる企業グループです。タグラインは、“IGNITE EVERYONE, UPDATE EVERYTHING”。クリエイティブと革新的技術で人々の心に火をつけ、あらゆることをアップデートする体験を提供します。これまでにグループ全体で、カンヌ国際広告祭を含む国内外の広告賞・デザイン賞を150以上受賞しました。

<http://www.1-10.com/>

■ 博報堂プロダクツについて

博報堂プロダクツは、12の事業本部と3つの支社からなる総合制作事業会社です。フォトクリエイティブ、CM制作、企画制作、ダイレクトマーケティング、イベントプロモーション、プレミアムなど、確かな技術と豊かな経験を兼ね備えたプロフェッショナルが数多く在籍。プロモーションのあらゆる領域において、クライアントである企業や組織の課題解決に取り組んでおります。

<http://www.h-products.co.jp/>